

西田小学校 同窓会 会報



(同窓会設立 30 周年記念号)

2024 年 (令和 6 年) 1 月 1 日発行: 西田小学校同窓会

総会を開催します！！

総会の経緯: 1992年に同窓会設立、その後、第6回総会1998年(平成10年)を最後に総会は開かれていません。2002年(平成14年)には第1回世話人会が開催され、世話人会が総会に代わるものとされてきました。この年は西田小創立60周年に当たり記念祝賀会を10月に開催し65名余が参加しました。

それから、16年ぶりの2018年(平成30年)に全体集会をホームカミングデイとして開催し、130名余が集まり旧交を温めました。やはり、全体で集まることが大切です。

ここに同窓会設立30年に当たり総会を復活し、卒業生全体の輪を広げなければならないと考えます。

第7回 同窓会総会のお知らせ

日時: 2024年3月9日(土) 13時~16時

会場: 荻窪タウンセブン 8階 タウンホール

是非、各期お誘いあわせの上ご参加ください。

心からお待ちしています。

詳しくはチラシをご覧ください。

★ご参加のご連絡は2月10日までをお願いします。

ご挨拶

同窓会会長 中澤一郎(13期生)

同窓会会員の皆様には、いつもお世話様になり、ご支援をいただいておりますこと、深く感謝申し上げます。

ここ10年間の学校と同窓会の歩みを振り返ってみたいとおもいます。私は2013年(平成25)年に前会長土屋忠夫様(故人)からバトンを受け継ぎ、あつという間の10年でした。

児童たちにとっては同窓会と聞いてもピンとこないはず、さっそく「顔の見える同窓会」を目指し、児童と一緒に becoming 楽しむことでした。

第一は「西田おやじの会」が主催する「サマーキャンプ」(コロナで残念ながら中断)への協力でした。

もともとは震災避難救済所の宣伝と実践を目的として17期の田辺さんが中心になり「おやじの会」を立ち上げたのが始まりで、遊びながら学ぶというものです。児童は土曜日の午後から体育館で各種イベントに参加します。夕食は非常食+カレーで震災避難救済物資や備品を使用して作ります。夜は花火大会で盛り上がり体育館やテントで寝ます。日曜日は朝食後、同窓会が用意した遊び(竹馬、紙飛行機、輪投げ商品付き、ドミノなど)で同窓生と半日を楽しみました。子供たちは、お土産が目的！！

第二は学校支援本部と共催の「西田の丘フェス」(昨年で6回目)です。松溪中吹奏楽部の演奏、先生方のバンド演奏、PTA、地域の方の出演で盛り上がります。そして地域の方々にも自由に来場いただいています。

ところが肝心の同窓会本来の活動である会員間の交流と懇親は総会を開いていないため、2003年以降、15年間ありませんでした。そこで、母校創立75周年に合わせて5年前の2018年10月にホームカミングデイ

を開催しました。卒業生による音楽演奏と懇親会で久しぶりに親睦が出来ました。

一方、伝統ある母校「西田」は2014年(平成26年)にユネスコスクールに登録され教育活動において自然、平和、環境など児童主体の学びが展開されています。着々と大人顔負けのSDGsを実践しています。

これを支援するのが保護者や地域の力です。また2017年にはコミュニティスクール(地域運営学校)となり学校運営協議会が発足し学校運営にかかわると同時に協議会委員も学校を支援しています。

昨年の80周年記念式典でも児童と一緒に盛況にお祝いしました。同窓会は60万円を寄付し各種行事やお祝い品に役立ててもらいました。また、祝賀会の中では缶バッジコーナーを担当しイベントに協力しました。同窓会は学校行事を支え、いつも西田の子どもたちと共にあります。

皆様方のご協力とご支援で30年間続けてまいりました。同窓会継続の為、今後を見据えて各位の人的協力をお願い申し上げる次第です。

同窓会設立30周年へのおことば

同窓会設立30周年に寄せて

西田小学校校長 鈴木 朝代様

同窓会が設立された創立50周年の年、実は、私は一教員として西田小学校に勤務しておりました。その後6つの小学校を経て、再び西田小学校に着任できたことに、大変運命的なものを感じました。そして、校長として創立80周年の行事をさせていただいたことで、これまで支えてくださった皆様への恩返しが、ほんの少しですができたと思っております。同窓会の皆様には、80周年行事の際、多大なるご支援をいただきました。また、図書室に「Sagasokka!」(Webサイトの百科事典アプリ)を導入していただいたり、体育館に大きなスクリーンを設置していただいたりしており、大変感謝しております。今後も、同窓会のますますのご発展を祈念しております。設立30周年、誠におめでとうございます。

同窓会 30 周年に寄せて: 西田小学校の未来
西田小学校学校運営協議会会長 諏訪 哲郎様

同窓会設立30周年、おめでとうございます。

西田小学校は2016年度に小堂校長の下で始まったESDを主軸とする学びが、鈴木校長の下でさらに進化し、ESD大賞を2回も受賞しています。今では、「主体的、対話的で深い学び」を実現している学校として高い評価を受けています。

西田小学校は、立地のよさもあって児童数が増加傾向にありますが、全国に視野を広げると、少子化によって学校の統廃合が進んでいます。また、不登校やいじめの増加といった課題にも直面しています。学校を取り巻く地域社会も高齢化が進み、「地域社会の空洞化」が懸念されています。

そういった中で、これからの学校は地域の方々との連携・協力が不可欠という認識から、中央教育審議会は、2015年に「学校と地域の連携・協働による社会総掛かりでの教育の実現」という方針を打ち出しました。

西田小学校同窓会の皆様にも西田小学校の未来を創っていく連携・協働の中核になっていただくことを願っています。

西田小学校PTA会長 富田 真衣子様

同窓会設立30周年、おめでとうございます。

いつも子どもたちを支えていただき、ありがとうございます。保護者を代表して感謝と御礼を申し上げます。コロナもあけ、イベントも復活してまいりました。先日はテレビ番組で人気の逃走中(鬼ごっこ)を校内でおこなったり、地域班の子ども会も盛んです。今後皆様とご一緒させていただく機会も増えるのではと楽しみにしております。同窓会広報誌のバックナンバーを拝見し、当時の様子や、歴史ある伝統校で、素晴らしいご卒業生の皆様のことを改めて知ることができました。未来への貴重な資料とメッセージの数々をありがとうございます。

PTAは西田小の子どもたちがキラキラした楽しい学校生活を送り、個性や才能を伸ばしていつてくれることを応援しております。そして卒業後も、皆様が繋ぐ”にしたの輪”を結び続けていつてくれることと思います。どうぞ引き続き皆様のお力添えをいただければ嬉しいです。今後ともよろしくお願い申し上げます。

同窓会設立30周年、誠におめでとうございます。

いつも、西田小の子どもたちを見守ってくださり心より感謝申し上げます。

学校支援本部は、2010年（平成22年）に設置され、主に学校の授業支援や環境整備をする活動をしています。同窓会の皆さまには、「昔遊び1年生」「町たんけん2年生」「戦争体験のお話6年生」の授業サポート、花壇、図書室の整備やその他校内整備（体育館スクリーン設置）などで大変お世話になっております。

これからも、子どもたちの安心安全で楽しい学校生活を支えてくださいますようお願い申し上げます。

同窓会の、ますますのご発展を心よりお祈り申し上げます。

同窓会設立時の思い出

記： 柏木 謙治（9期生）

先日、シャレール荻窪（旧荻窪団地）内の紫苑老人施設で療養中の田村さん（2期）をお見舞いに訪れた際、同窓会設立時の思い出に話がはずみました。同窓会の設立は西田小学校創立50周年（1992年6月）を迎えるにあたって学校に恩返しをしたいとの発案から野口さん（初代会長2期）が卒業生個々人での気持ちを表現するよりも卒業生全員の気持ちを表すには同窓会を組織すれば卒業生全員の意思が反映するのでは、との発想で50周年を機に同窓会設立を決意したそうです。クリスチャンであった野口さんの博愛的思想がもたらしたものと思います。1992年（平成4年）5月24日同窓会を設立し、併せて評議委員会を構成し評議員はクラス会を継続的に実施している各期のメンバーから選出しました。規約作成は1期の志甫さんが担当されました。学校から卒業生名簿を拝借して名簿を作成し、設立趣意書を発送しました。（野口宅、宇賀神宅にて夜遅くまで作業したことを覚えています。）

平成4年10月7日に待ちに待った、西田小学校50周年記念祝賀会が開催されました。町内会差し入れのビールで乾杯。新旧2つの校歌を歌い、大いに盛り上がりました。学校へは和太鼓セットを記念品（約100万円）として贈呈しました。当時、学校長の愛甲先生（平成5年転勤）、小崎先生（愛甲先生後）には多大のご理解を戴きました。愛甲先生が太太鼓をたたいたときの晴れ晴れとした笑顔は今も忘れません。小崎先生は国立音大声学家で朝礼のスピーチよりもカンツオーネでも歌ったほうが楽だと言っていたほど豊かな声量の持ち主、ユニークな先生でした。参加者は総数305人（教員・恩師・卒業生含む）で、角倉さん（5期）が勤務先である朝日新聞に同窓会開催案内を掲載してくれた効果もあったと思われます。この時、同窓生から208万円の寄付がありました。当時はバブル崩壊の時期にもかかわらず同窓生の多くは現役の身分であり多数のご寄付を戴き、これによって同窓会の基盤が構築され将来にわたり円滑な運営の可能性をもたらしたことで幹事全員感謝と安堵に浸ったものでした。断片的ながら設立時の思い出を書き綴りました。

設立時の幹事、世話役で亡くなられた方々のご冥福をお祈りいたします。



1992年同窓会設立時のメンバーの写真

野口洋介初代会長、小崎校長、宇田川充敏、下田修、土屋忠夫歴代会長、宇賀神スミ子、荻野弘子、高良暁子、西野喜久子、宮川凡子、田村晋一郎、矢代捷、柏木謙治、竹内、宇田川政幸の顔ぶれです。失礼ですが存じ上げない方が数名おられます。（敬称略）

★日本舞踊家

和田 須美子(2期生)

この写真は、前回2013年(平成25年)の会報に載せたものと同じ作品です。前回は、この子守が夢見ている中の(かぐや姫)のもの。打掛を着て、かんざしをつけ、ひれ(領巾)をふって、アツという間の変身です。夢覚めて、又、元のこの子守ます。衣装を変えると同時に、踊り、そのものも、姫→子守っ子と変身せねばなりません。ここが、日本舞踊の面白さでしょう。

私、中澤は杉並セシオンで舞台に立たれた和田さんの綺麗な踊りを拝見しております。当時から背中をピシッとまっすぐにしないと駄目ですよと言われたことを今でも忘れません。和田さんからメッセージを戴きました。嬉しい90才の始まり、と思いきや、今年の3月には91才です。年をとる、老人になることは楽しいことですか。まわりからチャホヤしてくれるし・新しいアイデアが生まれるので・とお元気です。1月17日には西田小学校の6年生にこわかった戦争体験をお話しをして戴きます。

思い出の舞台 vol.60
常盤津 道くさ子守 花柳伊勢



★集団疎開の記録

記: 中澤一郎

東京都西田国民学校集団疎開 別所・長瀬学寮の記

過日、宇田川スミコ様(4期)宅にお邪魔し、昔のお話をお聞きしてきました。その時に渡されたのが「里にうつりて」という4期生の集団疎開の思い出集で同窓会設立の年、学校開校50周年に発行されたものです。一部をご紹介…。幼い子供たちが親元を離れて、寂しく、悲しく、ひもじく、それでも仲間同士励まし合いながら、引率の暖かい先生に助けられての集団生活記です。漫画家の田河水泡さんが来られて「のらくろ」の絵を小さな黒板に描いてくれたのですが、大きく描きすぎたのか、鴨居にはみ出してしまい皆で大笑いをしたそうです。「お父さんたちはお国の為に戦争で戦っているのだ」という強い気持ちも伝わってきます。戦争はNO!! しかし残念ながら世界では相変わらず戦争をしています。

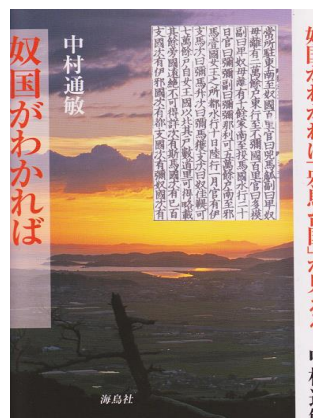


★古代史研究家

中村 通敏(5期生)

終戦記念日あたりになりますと、学童疎開当時の記憶がよみがえってきます。その仲間たちと一緒に文藝春秋の同級生交歓のグラビアページに載った4人の写真を居間に飾っているのを改めて感じいて見つめている私です。TBSの志甫、朝日新聞の角倉、萬年堂の樋口、と小生の四人でしたが、角倉、樋口は鬼籍にはいり、志甫も外部との接触を断って施設に入ってもう5年です。来春は昔流で卒寿になります。小生も趣味の古代史研究も脳が受け入れる余地がなくなりつつある現状です。今までの集大成として、卑弥呼の居城とその墓域の調査結果を纏め、「真実の「邪馬台国」を求めて」を福岡の海鳥社から出版することになりました。

ご紹介: 中村さんはすでに2014年に「奴国がわかれば[邪馬台国]が見える」を発刊されていますが、それに次ぐ力作です。



奴国がわかれば「邪馬台国」が見える



真実の「邪馬台国」を求めて

2023同窓会活動

★世話人会報告

1. 日 時:2023年(令和5)6月25日(日)午後1時～3時

2. 会 場:荻窪地域区民センター 第4・5集会室

3. 議 事:

■活動報告 2022年度 事業・決算・監査報告(主な事項)

1)第103回理事会(決算理事会)開催

日 時:2022年6月14日(火)午前10時から

会 場:かふえ&ほーる with 遊

議 題:2021年度世話人会準備の決算理事会⇒一括承認

(1)2021年度 事業報告と収支会計報告・監査報告

(2)2022年度 事業計画と収支予算案

2)世話人会開催

日 時:2022年(令和4年)8月9日(火)午後1時～3時

会 場:荻窪地域区民センター 第4・5集会室

(1)2021年度 事業報告・収支会計報告・監査報告および承認

(2)2022年度 事業計画・収支予算案説明および承認

(3)2022年度 学校行事協賛活動の実施および承認

・創立80周年記念行事への参加、・「西田の丘フェス」協賛実施承認

(4)同窓会会報の発行承認

(5)ホームページ関係 ⇒ 新規構築について

3)学校行事参加

「西田の丘フェス」開催 2022年11月23日

創立80周年記念行事参加 同12月3日

2023年1月27日・28日の学習発表会で「トワイライトミュージアム」

の受付を担当しました。

4)同窓会会報の発送作業 2023年3月14日

■ 2023年度 事業計画・予算案 ⇒ 一括承認

1)第104回決算理事会開催

日 時:2023年6月13日(火)午前9時30分～

会 場:かふえ&ほーる with 遊

2)2023年度(令和5年度)世話人会

日 時:2023年6月25日(日)午後1時～3時頃予定

会 場:荻窪地域区民センター

3)学校行事協賛関係(協賛継続事項)

「2023西田の丘フェス」協働・協賛 11月23日(祝日)

「昔遊び」 12月

4)同窓会総会の開催について

・同窓会創設30周年の年に、“総会”を行うかどうか検討

■ 会則の改定について 協議継続

現在の会則は30年前のもので社会環境の変化により現状にそぐわなくなっているため同窓会組織の在り方を含めて協議する小委員会を立ち上げることとした。

■ 2022年度決算時点の資産は一般会計1,700千円 周年事業積立金 384千円です。



同窓会のイルミネーション
によるウェルカムロード

★学校行事協力

■「西田の丘フェス2023」11月23日（祝）

毎年、恒例のイベントです。コロナで開催できなかった2021年を除き、通算6回目となりました。

■「むかし遊び」12月12日（火）

1年生と「むかし遊び」で楽しみました。けん玉、コマ、羽根つき、あやとり、お手玉、おはじき、などです。同窓会3名、地域の方3名、保護者お母さま方多数で1時間たっぷり汗を流しました。

★学校へ寄贈しました

■ ポプラ社の「さがそっか」を導入しました。

図書の拡充を図るには場所が必要です。西田小の図書室はすでに満杯で廊下にあふれています。

そこで司書の先生と考えたのが場所を取らないWeb サイトの百科事典です。3か月間のトライアルの結果、アクセス数が徐々に多くなり、実用のめどが立ちました。

子供の学びに必要な不可欠の基本的用語、あらゆる分野の最新用語、自然科学、子供の生活に身近な言葉などを瞬時に30000件以上の情報が検索で得られます。同窓会から当面5年間のサブスクリプション契約（継続で寄贈）することにしました。



「さがそっか」の授業風景

■ 体育館ステージに大型の電動式プロジェクター用スクリーンを寄贈しました。（11月6日）

講演や講義などプロジェクターの投射はステージ奥の少しくすんだ壁を利用していたのですが、新しい真っ白なスクリーンが取り付けられ、早速、学習発表会で活躍しました。



維持会費制度について

維持会費制度は、基本的に任意です。

- ・維持会費は年間500円とし、5年分（2500円）を一括してお振込みいただきます。

同封の「お振込み用紙（2枚）」の記載方法は下記要領でお願いします。

- ・1枚は2500円の維持会費金額が記載され維持会費用です。
- ・もう1枚は金額が記載されていないご寄付用です。

大変申し訳ございませんが、郵便料金の改定で振込み手数料をご負担いただくこととなりました。

- ・郵便振り込みとは別に銀行口座を設けておりますので、振込み手数料をご負担願いますが、下記口座にご入金いただけますのであわせてご利用お願い申し上げます。この場合、振込人フルネームのうしろに維持会費は（01）を寄付は（02）両方は（03）を付記記入をお願いします。

三菱東京UFJ銀行 荻窪支店 普通 0632539 名義 西田小学校同窓会

今回は総会の案内関係で維持会費の振込用紙が紛れているかもしれません。ご迷惑をおかけしますが維持会費の納入状況が不明な場合は会長 中澤までお問い合わせください。

新規ご登録、維持会費のお振込みをお待ちいたしております。

同窓会通信の活用

同窓会通信により学校行事、同窓会行事等、その都度メールをお送りしています。

是非、メールアドレス(スマホでも・PCでも結構です)をご登録ください。現在約200名様が登録しています。

また、各年代のお友達同士がLINE、Facebook、などを活用されています。

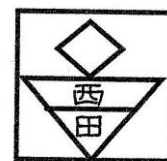
いまや、ITの時代です同窓会通信の輪を広げていくことが必要になってきています。

ぜひアドレスのご登録を nk168ichi@jcom.home.ne.jp 或いは nk168@docomo.ne.jp へご連絡ください。

参考までに:10月にお送りした通信記事を再掲します。

西田小の校章の由来を校長先生が記事にされましたのでご紹介いたします。1952年(創立10周年)に当時のPTA会長で校歌を作詞戴いた、恩地幸四郎先生により作り変えられたそうです。正三角形は「理想」を表し、その中に四角形の方正「行動をしっかりとやること」を組み入れたものだそうです。

西田の子供たちが高い理想を持ちそれに向かって行動する精神は伝統として引き継がれています。



開校間もないころの校章



昭和27年からの校章

個人情報保護について

同窓会会則により個人情報保護について、お名前、住所などの登録情報は名簿管理責任者を決め管理しております。名簿及びその他の個人情報や記事情報などは同窓会の活動(会報送付、同窓会開催、連絡)のみに使用し他への流用は致しません。



★総会へ参加のご連絡は2月10日までをお願いします。

お問い合わせ:西田小学校同窓会 会長 中澤 一郎

電話 : 090-1659-9237

メール: nk168ichi@jcom.home.ne.jp